One MIZUHO

市場営業部 為替営業第二チーム

みずほCustomer Desk Report 2020/07/09 号(As of 2020/07/08)

【昨日の市況概要	•]			公示仲值	107.70
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	107.58	1.1274	121.32	1.2538	0.6942
SYD-NY High	107.71	1.1352	121.86	1.2623	0.6986
SYD-NY Low	107.20	1.1263	121.15	1.2509	0.6928
NY 5:00 PM	107.26	1.1330	121.50	1.2609	0.6980
NY DOW	26,067.28	177.10	日本2年債	-0.140	▲ 1.00bp
NASDAQ	10,492.50	148.61	日本10年債	0.020	▲ 1.00bp
S&P	3,169.94	24.62	米国2年債	0.162	0.21bp
日経平均	22,438.65	▲ 176.04	米国5年債	0.301	1.59bp
TOPIX	1,557.23	▲ 14.48	米国10年債	0.665	2.63bp
シカゴ日経先物	22,530.00	75.00	独10年債	-0.4415	▲1.00bp
ロントンFT	6,156.16	▲ 33.74	英10年債	0.1810	0.30bp
DAX	12,494.81	▲ 121.99	豪10年債	0.8850	▲1.80bp
ハンセン指数	26,129.18	153.52	USDJPY 1M Vol	5.39	▲0.04%
上海総合	3,403.44	58.10	USDJPY 3M Vol	6.06	0.01%
NY金	1,820.60	10.70	USDJPY 6M Vol	7.11	0.00%
WTI	40.90	0.28	USDJPY 1M 25RR	-0.55	Yen Call Over
CRB指数	141.96	0.40	EURJPY 3M Vol	7.43	▲0.08%
ドルインデックス	96.43	▲ 0.45	EURJPY 6M Vol	7.95	▲0.10%

市	東京時間は107.58レベルでオープン。日経株堅調に推移する中、仲値にかけて高値107.71をつけるも、その後は日経株が前
木	東京時間は107.58レヘルでオープン。日経株堅調に推移する中、仲値にかけて高値107.71をつけるも、その後は日経株が前営業日比マイナスに転じると、東京時間終盤にかけてトル円も下落し安値107.52をつける。その後は値動きに乏しく107.56レ
水	ベルでクローズ。

ロパン市場は107.56レベルでオープンし、目新しい材料にかけるなか、動意に乏しい値動きに終始。107.51レベルでNYに渡った。 ポンパイルは、1.2550レベルでオープン。正午に英財務相スナク氏が、一時帰休された従業員の復帰支援をはじめに、新型コロナウイルス感染拡大による雇用危機の回避に向けて総額300億ポンパの対策を発表したが、ポンパ相場への影響は観測されなかった。1.2558レベルでNYに渡った。

ニュートーク市場は107.51レベルでNYオープン。朝方は株式市場が堅調に寄り付く中、リスク志向からドル売りが先行し、107.43まで下落する。その後は米国のコナ感染者数が増加し続けていることからテクノロジー株中心に株式市場が上昇し、金も初の1800ドル台へ乗せる中、ドル売りが更に強まり、107.30まで下落する。午後は、特段のニュースは見当たらない中、円買いがやや強まり、107.20まで下落し、107.26レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.1290レベルでオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続くが、米株が底堅く推移しリスク志向のドル売りが強まり、1.1343まで上昇する。しかし1.1350付近では売り意欲は強く、1.1315まで反落する。正午過ぎになると特段のニュースは見当たらないものの、再びドル売りが優勢となり、ユーロドルは1.1352まで上昇する。午後は新規材料に欠ける中、狭いレンジでの推移が続き、1.1330レベルでクローズした。

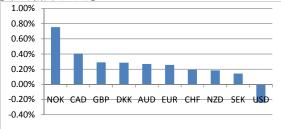
【昨日の指標等】 Date Time Event 結果 予想 7月8日 - - - - 【本日の予定】

ı	Date	Time		Event		<i>予想</i>	前回
	7月9日	10:30	中	PPI(前年比)	6月	-3.2%	-3.7%
		10:30	中	CPI(前年比)	6月	2.5%	2.4%
		21:30	米	新規失業保険申請件数	4-Jul	1375k	1427k
ļ.		23:00	米	卸売売上高(前月比)	5月	4.5%	-16.9%

【ドル円相場】

107.70 107.50 107.30 0 9 12 15 18 21 0 3 6

【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 徐々に注目が集まる米大統領選

ドル円はレンジ相場が続いている。例年夏場は夏枯れ相場と言って、参加者の減少もあり相場が動きにくくなるが、今年は106-110円のレンジを抜けきれないまま、夏枯れ相場入りしそうである。今年に入ってからは長らく新型コロナウイルスが主題であり、足元は経済の回復と第二波の間で動けなくなっている。ワクチン開発の進捗等がない限りは経済の回復にも確信が持てず動きづらい状況が続きそうだ。

一方で今年は米大統領選の年であり、7-9月の株価や為替動向は大統領選にも影響を与えるので重要な時期である。先日ラッパーのカニエ・ウエスト氏が大統領選への出馬を表明し話題になっていたが(恐らく単なる話題作りのためであり実際に出馬をすることはないとみられている。)トランプ大統領とバイデン氏の一騎打ちとなるだろう。今年の初めごろはトランプ氏の勝利は確実視されていたが、ここに来て世論調査の結果はバイデン氏有利に傾いている。トランプ大統領の新型コロナウイルスへの対応が批判されたほか、ジョージ・フロイド事件を受けた米国でのデモ活動への対応も批判された。左派でありマイノリティ層からの支持を受けるイデン氏には有利な状況となり、直近の世論調査では10ポイント近く優勢だ。もっとも消去法的にバイデン氏を選んでいる向きもあり、コロナ禍において身を潜めていたバイデン氏に対し、トランプ大統領が自滅した結果と言えるだろう。大統領選までの間、トランプ大統領としては強みである経済の回復を前面に押していきたいはずであり、株高、ドル安実現のために追加の対策もありうるだろう。前回の大統領選を振り返れば事前の世論調査の信頼性には疑問は残るが、材料不足の中、相場が一喜一憂する展開はあるかもしれない。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

■今週のドル/円 見通し

	田中	竹内	筒井	加藤	関	牛島	山岸	田坂	尾身	上野
	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア
	厅口	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	小林
ı	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア



